

訓練番号	5-07-07-002-02-0058	求職者支援訓練	実践コース(02 IT分野)
------	---------------------	---------	----------------

～3か月以内の早期就職を目指します～

Java・Python プログラミング科 (eラーニング A)

基本的なプログラミングの仕組みをJava, Pythonなど主要言語で学習、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を身につけ、システムエンジニア、プログラマーなど開発現場・プロジェクトにおいて活躍する能力を習得できます。

安心して受講していただけるように訓練生それぞれの習得度をチェックし、習得状況の把握に努め、親身に対応します。

1. 訓練について

訓練期間	令和8年1月16日(金)～ 令和8年7月15日(水)(6か月)		訓練 実施方法	eラーニング及びオンラインによる
訓練時間	522時間			
訓練対象者の条件	<p>【eラーニングコース共通】※次のいずれかに該当する方</p> <ul style="list-style-type: none"> ①育児・介護中の者 ②居住地域に訓練実施機関がない者 ③在職中の者等、訓練の受講にあたり特に配慮を必要とする者 <p>※通信による受講に必要な下記の設備やインターネット接続環境等を用意し、実施時に適切な接続ができること。</p> <p>【本訓練コース向け】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インカメラ付きPC(Windows11、Mac/Linux不可)とインターネット環境をご用意できる方。 ・パソコンの基本操作(タッチタイピング基礎、Officeソフトの基本操作)ができる方。 <p style="text-align: right;">※裏面8もご確認ください</p>			
受講料	無料	自己負担額	教科書代	14,740円(税込)
			PC・ルーター	無償貸与 (※希望者全員に貸与)
			その他自己負担	※パソコン・モバイルルーター・通信費用は受講者の自己負担とする ※任意受験の受験料は別途自己負担

2. 募集について

募集期間	令和7年11月6日(木)～令和7年12月18日(木) ※最終日は正午までの受付となります。
募集定員	15名※受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります。

3. 応募方法について

①住所を管轄するハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、募集期間内に申し込み手続きをしてください。

②受付された受講申込書を下記実施施設までご提出ください。

【提出先】SCTポリテクニク・カレッジ福島校(〒980-8103 福島県福島市舟場町1-20 リアライズ福島駅前通ビル305号室)

※選考のご案内をスムーズに行うために、「受講申込書」の欄外に必ずメールアドレスをご記入ください。

※締切日必着で申込書の原本を郵送してください。

※申し込みの方は、事務局(sct.polycolle@gmail.com)まで「コース番号・氏名」を記入しテストメールをキャリアメール以外で送信してください。

※選考日前日までに「受講に関する誓約書」を提出してください。「受講に関する誓約書」につきましては、ご応募後にメールにてお送りいたします。

※期日までに提出が確認できない場合は選考を受けることができませんのでご注意ください。

4. 選考について

選考日時	令和7年12月25日(木) 選考時間は後日事務局からお知らせします	選考方法	オンライン(Zoom)で受験 面接・学科試験
選考結果通知日	令和8年1月5日(月)	選考結果通知方法	メール 事務局(sct.polycolle@gmail.com) よりご連絡させていただきます。

5. 職業訓練受講給付金について

公共職業安定所の指示により、求職者支援訓練を受講する場合に、一定の要件を満たせば訓練中の生活支援として、職業訓練受講手当・通所手当が支給されます。

実施機関名	株式会社ソラコムサイテック 〒980-0021 仙台市青葉区中央1丁目6-18 山一仙台中央ビル8階 TEL: 022-226-7025 FAX: 022-774-2709 担当者: ペギー・タン、古川(コガワ)
-------	---

※募集期間終了間際になりますと、ハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早目の受講申込手続きをお勧め致します。

7. 訓練カリキュラムについて

訓練内容	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間
	学科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導		6時間
		安全衛生	情報機器作業と安全衛生		2時間
		IT基礎	システム開発の工程		19時間
			自社開発・受託開発・SESの概要		
	課題解決型のマインドと構造的な思考アプローチ				
	実技	Webデザイン演習	HTMLを用いたWebページの作成		21時間
			CSSを用いたWebページのデザイン		
			JavaScriptを用いたWebページの作成		
		Javaプログラミング演習	Javaの基本構文を使ったプログラミングの実施		85時間
			Javaのオブジェクト指向を使ったプログラミングの実施		
			Javaの標準APIを使ったプログラミングの実施		
		Javaプログラミング実習	MVCを使ったプログラミングの実施		85時間
			Javaを用いたWebアプリケーションの作成		
			DAOを用いたデータベース連携		
		Pythonプログラミング演習	基本的な変数とコレクションを使ったプログラミングの実施		85時間
			基本的な条件分岐、繰り返し処理などの制御文を使ったプログラミングの実施		
			Python特有の処理を使ったプログラミングの実施		
		Pythonプログラミング実習	応用的なアルゴリズムのプログラミングの実施		85時間
			応用的なコレクション、制御構文の使い方の実践		
		データベース基礎	データの登録、変更、削除、取得の実施		43時間
			テーブルの結合と作成の実施		
			トランザクション管理の実施		
		ソフトウェア開発演習	ソフトウェアの設計の実践演習		85時間
			自分で作成した設計書をもとにしたコーディングの実施		
			完成したソフトウェアのテストの実施		
	企業実習		<input checked="" type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する		
	職場見学、職場体験、職業人講話		職業人講話	「IT業界で働く人の現場の声」講師：株式会社Sola.com社員	
訓練時間合計		522時間			

7. 訓練目標について

- ◆基本的なプログラミング言語の仕組みをJava,Pythonなど主要な言語で学び、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を身につける。
(ITSSレベル1以上の資格取得をめざします)

【任意受験】Python3エンジニア認定基礎試験、基本情報技術者試験、CompTIA A+, CompTIA Cloud Essentials+, Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11

8. eラーニングコースについて

- eラーニング受講環境として、下記の条件を満たすパソコンおよびインターネット環境のご準備をお願い致します。
- パソコン: OS: Windows11(Mac/Linux不可) CPU: インテル Core プロセッサー 第7世代以上(Core i5 以上推奨)
または AMD Ryzen プロセッサー 第2世代以上(いずれも2コア以上・2.0GHz以上推奨) メモリ: 8GB 以上 ストレージ: 256GB 以上 (SSD推奨)
- インターネット環境: オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度(目安:上りと下りの双方で実測値が1.5Mbps以上を満たす固定回線・モバイルルーター回線)
※上記を満たさない機器での受講参加をご希望の場合は、動作不良や学習進行への影響について、ご自身の責任にてお願いいたします。
- 訓練カリキュラム:1週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」とし、各「ユニット」受講終了毎に確認テストを実施します。
※確認テストにおける正答率が3回連続で8割未満の場合は、理由を問わず退校処分となります。
- 1週間に1度、オンラインによる対面指導を行います。(※対面指導及び同時双方向型授業は土日・祝日に実施される場合もございます。)
- 就職支援のキャリアコンサルティングはオンライン形式により実施いたします。

9. 問い合わせ先（受講申込書の郵送・持参先）



〒960-8103
福島県福島市舟場町1-20
リアライズ福島駅前通ビル305号室
SCTポリテクニク・カレッジ福島校
・JR福島駅東口から徒歩10分
・お車で越しの方は、周辺の有料駐車場をご利用ください。
TEL: 050-3785-3826 担当者: ペギー・タン、古川(コガワ)

10. その他

このコースはDX推進スキル標準(経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が策定)対応の訓練コースです。

※ハローワーク 受講者は、就職支援計画に基づき、訓練開始2か月目以降から訓練終了後3か月の間、
来所日 毎月1回のハローワーク指定日に、受講申込をしたハローワークに来所し職業相談を受けることになります。

求職者支援制度について詳しくはこちらから

